

■ 認知症に関する活動計画(概要)

鹿児島県作業療法士協会では、2014年より「かごしま認知症OTネットワーク」を設置し、現在25名のネットワーク員とともに認知症に関する研修会や交流会を実施しています。今年度より施行された『共生社会の実現を推進するための認知症基本法』に基づき、認知症の当事者が自ら発信できる地域づくりの推進、地域の特性によって生じている地域課題の解決に向けた支援など、作業療法の視点を交えた取り組みについて模索し検討しています。今年度は、認知症フレンドリー社会についての研修会を1月に開催予定です。

■ 認知症のある人に携わるOTの交流会

三重県・京都府の認知症の方に携わる作業療法士と、県内の作業療法士を繋ぎ、ハイブリッドで交流会を開催しました。それぞれの認知症施策に関する取組みについて知る機会となり、今後の活動に活かせるための情報共有の場となりました。他県との交流の機会も増え、交流の幅も広がっているので、今後も継続して開催していきます。



■ 生協コープ鹿児島との共同事業

2018年に生協コープかごしま、鹿児島大学医学部保健学科と鹿児島県作業療法士協会が提携し、もの忘れでお困りの方と支援者のための『くらしのあれこれヒント集』を作成しました。本年度も「くらしのあれこれヒント集」を基に県内各地で生協組合員向けの講座を開催しています。

